

各位

会社名 三精テクノロジーズ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 良知 昇
 (コード番号6357 東証スタンダード)
 問合せ先 専務執行役員 管理本部長 板垣 治
 (TEL 06-6393-5621)

新中期経営計画について

2022年5月13日開催の取締役会において、前中期経営計画を総括し、2023年3月期を初年度とする3ヵ年の新中期経営計画を策定しましたのでお知らせいたします。

I 前中期経営計画について (2020年3月期～2022年3月期：3ヵ年)

前中計期間におきましては、ユニークなグローバル・ニッチ・トップ・カンパニーとしての進化と成長を目指し、持続的成長に取り組みました。国内では遊戯機械や舞台設備で大型工事案件が順調に完工した他、重点的に取り組んだ「一段のグローバル化」と「新たな成長エリアへの展開」については一定の成果が得られましたが、2020年初以降発生した新型コロナウイルス感染拡大による、舞台設備事業でのコンサート・イベントなどの中止・縮小や、海外遊戯機械事業での受注・工事両面での中断・遅延などの影響が大きく、業績計画は大幅な未達となりました。

【業績計画の達成状況】

	前中計期間業績 (実績)				(単位：百万円)
	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期	前中計計画
売上高	52,794	45,077	36,537	34,404	60,000
経常利益 (同利益率)	4,284 (8.1%)	2,889 (6.4%)	1,543 (4.2%)	1,880 (5.5%)	6,000 (10.0%)
当期純利益	2,746	1,420	751	1,448	4,000
ROE	9.3%	4.7%	2.4%	4.5%	12.0%

II 新中期経営計画について (2023年3月期～2025年3月期：3ヵ年)

1. 基本方針

We Grow, New “ *TEAM Sansei ” ! をテーマに掲げ、グループ一丸となって一段の進化・成長に注力していきます。コロナ後のグローバルな市場回復と国内の顕在化する大型案件を確実に取り込むことによる既存各事業の一段の成長と、新たな柱となる事業分野への参入・構築の両面に取り組みます。加えて、今後の持続的な成長を支えるための経営基盤の強化を図り、併せて、社会全体で関心が高まる環境保全や社会的課題解決について、成長のための経営課題として積極的に取り組んでいきます。

*TEAM=Theater(舞台)、Elevator(昇降機)、Amusement(遊戯)、Maintenance(保守・改修)

2. 成長戦略における重点施策

(1) 成長戦略

- ① 遊戯機械事業・・・グローバルマーケティングと製品開発の強力な推進
 - ・ Vekoma 社と S&S 社との一段の事業連携推進
 - ・ 最大市場である北米、成長性の高い東アジア、中東でのグループ営業力強化
 - ・ シンガポール駐在員事務所開設
 - ・ 新製品開発による製品ラインナップの強化および提案営業の推進
- ② 舞台設備事業・・・総合エンターテインメント企業を目指した事業の拡充
 - ・ 顕在化する大型案件の確実な受注獲得に注力
 - ・ IR を展望した大型エンターテインメント劇場の企画提案推進
 - ・ デジタル化やリモート化に対応した新演出システムの開発
 - ・ テルミック社との協業の一層の促進
- ③ 昇降機事業・・・非エンターテインメント部門としての積極的事业展開
 - ・ 安定収益基盤としての保守・改修事業の拡大
 - ・ 産業用・新分野向け事業への取り組み
- ④ 新たな柱となる事業分野への参入・構築の検討
 - ・ 戦略的な事業提携やM&A等、インオーガニックな取り組みを積極化

(2) 経営基盤の強化

- ① デジタル・インフラの整備・強化
 - ・ 経営管理に関わる主要システムの抜本的改革と周辺システムの構築による生産性向上
 - ・ 情報のデジタル化、データベース化による製品・サービス品質の向上
- ② サステナビリティへの対応
 - ◇ 人材への投資
 - ・ 多様な視点や価値観を持つ人材の採用・育成の推進
 - ・ 柔軟で働きやすい労働環境の整備、人事制度の見直し・充実
 - ◇ 環境対応への取り組み
 - ・ 太陽光発電の導入検討、設計・生産・施工での環境負荷軽減への取り組み実践

III 業績目標（2025年3月期）

（単位：百万円）

売上高	経常利益	当期純利益	経常利益率	ROE
60,000	6,000	4,000	10%	11%

以 上